

12月定例会の討論（4件）

■討論

●反対：（請願87号 「小美玉市税条例の一部を改正する条例」福島議員）

改正により本市の市税（法人税）は約1億3000万円程度の減収が見込まれるが、これが労働者、従業員の給料の引上げに必ずつながるとは到底思えない。その補てんは、国レベルではいずれ消費税の値上げにつながると思われる。よって、国が決めたこととはいえ、反対。

●賛成：（請願3号 「後期高齢者の保険料軽減特例の継続を求める意見書」の提出を求める請願書」、「請願4号 「高額療養費」、「後期高齢者の窓口負担」の見直しにあたり、現行制度の継続を求める意見書の採択を求める請願」福島議員）

窓口負担の値上げ案は、高齢者の生活を苦しめる。このような現状から、市民の不安を少しでも軽くするため、国に対して意見書を出し、市民の声に答えることが私たち議員の役割だと思いい、この請願に賛成。

●賛成：（陳情1号、陳情第1号 市民の憩いの場「白雲荘」の存続を求める陳情書」福島議員）

震災復興特別交付金は、人口5万人以上、面積400km²を果たせば交付される。老朽化した茨城美野里環境組合のみ改築すればよく、あわてて広域化することない。それぞれの自治体がごみ減量化を図れば、コンパクトな処理場建設で済み、市の負担も少なくなり、高齢者の憩いの場「白雲荘」を存続させることができるので、この陳情に賛成。

12月定例会の

議案に対する主な質疑（2件）

■質疑

●議案89号 「小美玉市一般会計補正予算（第5号）」、（小川議員）

広域幹線道路整備委託料について

Q 広域幹線道路整備委託料、3億円を増額補正の理由は？

A 市道10916号線、いわゆる石岡小美玉スマートICアクセス道路整備事業に関するもので、地権者のご協力により現在までに工事実施可能な一定区間の用地買収完了しており、できるだけ前倒しして工事が出来るよう国に要望した結果、国の予算がついたことから補正をお願いするもの。



石岡小美玉スマートICアクセス道路整備を開始（竹原地内）

●議案89号 「一般会計補正予算」（福島議員）

市税条例の一部を改正する条例について

Q 市税の歳入は減少傾向にある中、なぜ法人税が引き下げられるのか？

A 都市部に集中する傾向にある法人税の税率を引き下げ、その減税相当分を国税分に上乘せし、地方交付税の財源として再配分をするため。

Q 固定資産税の軽減としてのわがまち特例（地域決定型地方税制特例措置）適用の内容は？

A 従来全国一律で定められた地方税の軽減部分について、国で定めた範囲内で各市町村が実情に応じて条例で定めることが出来る制度。現在は、固定資産税の償却資産の軽減のみに導入されている制度で、適用できるのは再生可能エネルギー等の設備のほか、公害防止用設備や新築のサービスに付き高齢者向け賃貸住宅などの20項目のみ。